2022 経済・経営 人文・法学部

世界史問題

解答はすべてマーク式で解答用紙に記入して下さい。
解答用紙のみ提出して下さい。

2022年2月9日(水)実施

マーク式解答用紙記入上の注意

〔1〕 解答用紙はすべて**HBの黒鉛筆**で記入して下さい。(万年筆・ボールペン・シャープペンシルなどは使用できません。)

〔2〕 解答用紙は折りまげたり，破ったり，汚したりしないで丁寧に取り扱って下さい。

〔3〕 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し，その他の部分には何も書いてはいけません。

〔4〕 氏名を記入して下さい。

〔5〕 受験番号を記入し，さらにその下のマーク欄にマークして下さい。

〔例〕 受験番号が0010123のときは

氏　名
鈴木一郎

受験番号						
0	0	1	0	1	2	3
⓪	⓪	⓪	⓪	⓪	⓪	⓪
①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

(注) ⓪ と ① のマーク間違いに注意して下さい。

〔6〕 解答科目欄から**解答する科目**を1つ選び，科目の右の◯に**マーク**して下さい。**マークされていない場合，または複数の科目にマークされている場合は，0点**となります。

〔7〕 解答番号は 1 から 35 まであります。

マークの記入方法は，例えば， 10 と表示のある問に対して③と解答する場合は，次の〔例〕のように**解答番号10の解答欄**に ③ とマークして下さい。

〔例〕

解答番号	解　答　欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

〔8〕 一度記入したマークを訂正する場合，消しゴムで**完全に消してから**記入しなおして下さい。

〔9〕 解答がおわったら，解答用紙に付着している消しゴムの**消しくずを**きれいに**取り除いて**下さい。

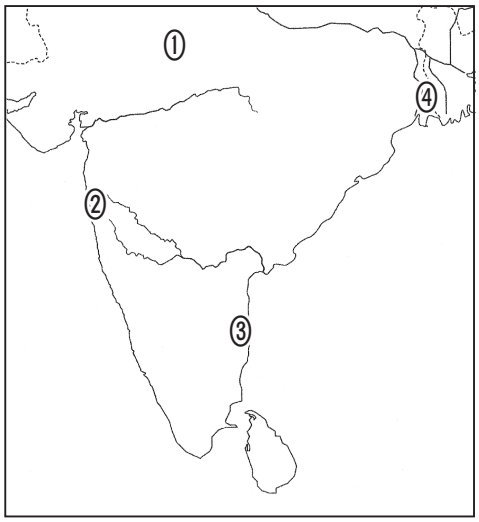
1　17～20世紀のインドについて述べた次の文章AとBを読み，それぞれの設問に答えよ。
（**解答番号** 1 ～ 10 ）

A　17世紀以来，イギリス東インド会社はマドラス，ボンベイ，カルカッタ(a)などを拠点としてインド各地に勢力をひろげた。イギリスは1757年，［ア］と結んだベンガル太守（たいしゅ）の軍をプラッシーの戦いでやぶり，インド東部の大部分をベンガル管区に編入した。その後，イギリスは各地の戦い(b)で勝利し，インドのほぼ全域を植民地とした。イギリスは，1857年に起こった反乱をおさめた後，東インド会社を解散し，本国政府が直接統治（とうち）に乗り出した。1877年，女王［イ］がインド皇帝として即位を宣言し，インド帝国が成立した。

インド帝国の成立以後，イギリスはインドの開発(c)をすすめた。しかし，本国の利益を優先したため，インドの人々の生活は向上しなかった。こうしたなか，イギリス式の教育を受けた知識人や民族資本が成長し，民族的な自覚を持つ階層が現れ，植民地統治に反発するようになった。

設　問

1）　下線部分(a)について，この都市の場所として正しいものを，次の地図中の①～④の中から1つ選べ。 1



2）　文章中の空所［ア］に入る国名として正しいものを，次の中から1つ選べ。 2

①　フランス　　②　スペイン　　③　ポルトガル　　④　オランダ

3)　下線部分(b)について，以下のａ～ｃの戦争が最初に勃発(ぼっぱつ)した年の順序として正しいものを，次の中から１つ選べ。 3

ａ　シク戦争　　ｂ　マイソール戦争　　ｃ　マラーター(マラータ)戦争

① ａ → ｂ → ｃ
② ａ → ｃ → ｂ
③ ｂ → ａ → ｃ
④ ｂ → ｃ → ａ
⑤ ｃ → ａ → ｂ
⑥ ｃ → ｂ → ａ

4)　文章中の空所 イ に入る人物名として正しいものを，次の中から１つ選べ。 4

① エリザベス１世　　② ヴィクトリア
③ ア　ン　　④ メアリー２世

5)　下線部分(c)について，このことについて述べた文として**あやまりのあるもの**を，次の中から１つ選べ。 5

① 電信，鉄道，運河建設など社会基盤が整備された。
② プランテーション農業が展開された。
③ 英語で教育する大学が設立された。
④ 強制栽培制度がつくられた。

B　1885年，イギリスはボンベイに有力者を集めてインド国民会議を開いた。国民会議は，当初イギリスに対して友好的であったが，［ウ］ら急進派の台頭でイギリスに対して敵対的になっていった。イギリスは，宗教的対立(d)を利用して民族運動の分断を目論(もくろ)み，1905年にベンガル分割令(ぶんかつれい)を出した。すると，インド全土に反対運動が広がっていった。こうしたなか，1906年，国民会議はカルカッタで大会を開き，4綱領(こうりょう)(e)を決議し，イギリスの支配に真正面から対抗する姿勢を示した。

第一次世界大戦中にインドの自治が約束されたが，1919年に制定されたインド統治法は，自治とは程遠い内容であった。また，同時にローラット法が制定され，［エ］事件が発生した。こうしたなか，国民会議派の指導者として登場したのがガンディー(f)であった。

設　問

6)　文章中の空所［ウ］に入る人物名として正しいものを，次の中から1つ選べ。［6］

①　アンベードカル　②　ジンナー　③　ティラク　④　ネルー

7)　下線部分(d)について，対立する2つの宗教の組み合わせとして正しいものを，次の中から1つ選べ。［7］

①　ヒンドゥー教とイスラーム教　②　仏教とキリスト教
③　仏教とヒンドゥー教　④　キリスト教とイスラーム教

8)　下線部分(e)について，綱領の内容として**あやまりのあるもの**を，次の中から1つ選べ。［8］

①　英貨排斥(はいせき)　②　カリフ擁護(ようご)
③　スワラージ（自治獲得）　④　民族教育

9)　文章中の空所［エ］に入る語句として正しいものを，次の中から1つ選べ。［9］

①　ファショダ　②　アンボイナ　③　モロッコ　④　アムリットサール

10) 下線部分(f)について，この人物について述べた文として，正しいものを，次の中から１つ選べ。 10

① 非暴力・不服従を提唱した。

② インドとパキスタンの分離独立を提唱した。

③ エリートのみの民族運動を展開した。

④ インド共和国の初代首相に就任した。

2　中国の歴史について述べた次の文章ＡとＢを読み，それぞれの設問に答えよ。

（**解答番号** 11 ～ 20 ）

Ａ　前11世紀頃，殷を滅ぼした周の王は，一族や功臣などに封土（領地）を分与して代々その地を領有・統治させた。前8世紀に首都鎬京を攻略された周は，都を現在の［　ア　］に移したが，周王の権威は衰え始めた。それ以後，封土を領有・統治する諸侯たちが列国の主導権を握るため，分裂と抗争を繰り返した。この時代(a)の前期では，覇者と呼ばれる有力諸侯が尊王攘夷を掲げ，周王の権威のもと，ほかの諸侯を支配していた。後期にいたると，諸国間の抗争が激しさをますにつれ，周王を無視してみずから王を称する諸侯が増え，その中で急速に勢力をのばしたのは秦であった。秦は，商鞅を重用して改革を断行し，次第に国力をつけ，前221年についに中国を統一した(b)。

しかし秦は統一後わずか15年で滅んだ。その後，劉邦が項羽との激闘に勝ち，前202年に漢王朝をたてた。漢武帝の治世(c)は54年にもおよび，前漢の最盛期を迎えた。武帝は，諸侯王の勢力を抑制するために推恩の令や左官の律を施行し，中央集権化を強力におしすすめた。対外的には，大規模な戦争を繰り広げた。これによって領土は広がったものの，漢は財政難におちいった。武帝は，この財政難を克服するためにさまざまな経済統制策(d)を実施したが，成功しなかった。

設　問

1）　文章中の空所［　ア　］に入る都市の名称として正しいものを，次の中から1つ選べ。

［11］

①　西安　　②　洛陽　　③　北京　　④　開封

2）　下線部分(a)について，この時代について述べた文として正しいものを，次の中から1つ選べ。

［12］

①　戦国の七雄と呼ばれる斉や晋など，七つの強国が並び立った。

②　青銅の貨幣がもちいられるようになった。

③　周代の世襲的な身分制度がより強固にされた。

④　荀子が主張する性善説は，礼による規律維持を強調した。

3)　下線部分(b)について，中国統一後の秦でおこったことについて述べた文として正しいものを，次の中から１つ選べ。 13

①　貨幣が半両銭に統一された。
②　郡国制が全国に施行された。
③　占田・課田法が施行された。
④　匈奴の侵入に対抗するため，北方ではじめて長城が造営された。

4)　下線部分(c)について，この時期におこったことについて述べた文として正しいものを，次の中から１つ選べ。 14

①　紀伝体歴史書『史記』がまとめられた。
②　呉楚七国の乱がおこった。
③　鄭玄が訓詁学を大成した。
④　度量衡や文字の統一がはかられた。

5)　下線部分(d)について，この経済統制策として**あやまりのあるもの**を，次の中から１つ選べ。
15

①　均　輸
②　塩・鉄・酒の専売
③　地丁銀制
④　平　準

B　武帝は，優秀な人材を登用するため，［　イ　］という，地方長官が推薦した人を官吏に任用する制度を制定した。その結果，豪族の子弟が多く推薦されて官僚となった。前漢末期，外戚の王莽が漢の皇帝を廃位して新しい王朝をたてた(e)。しかし，まもなく漢の一族である劉秀が［　ウ　］と呼ばれる反乱に乗じ，豪族を率いて勢力をのばし，漢を復興して，その皇帝(光武帝)となった。後漢後期になると，儒学を学び官僚となった豪族の勢力と，皇帝側近の宦官や外戚との対立が激化し，ついに宦官が自らを批判する官僚や学者を逮捕・投獄・処刑する事件「党錮の禁」がおこった。これが後漢崩壊の一因となった。後漢は，曹丕が220年に後漢の皇帝から皇帝位をゆずり受けて魏をたてたことで，滅亡した。

その後，中国は，隋による中国統一までの約370年間，分裂と戦乱が続いた。戦乱の中で，華北は遊牧諸民族が支配するようになり，もともと華北にいた漢人が長江中・下流域に流入し，江南開発を進めた。こうして，中国では，さまざまな民族がまじりあうことによって，多様な思想・文化が生み出された(f)。581年，北周の外戚である楊堅(隋の文帝)が北周に代わって，隋(g)をたてた。589年，隋は南朝の陳を滅ぼして中国を統一した。

設　問

6)　文章中の空所［　イ　］に入る語句として正しいものを，次の中から1つ選べ。［16］

① 九品中正　　② 科　挙
③ 三長制　　④ 郷挙里選

7)　下線部分(e)について，この王朝の名称として正しいものを，次の中から1つ選べ。［17］

① 新　② 梁　③ 宋　④ 陳

8)　文章中の空所［　ウ　］に入る語句として正しいものを，次の中から1つ選べ。［18］

① 黄巾の乱　　② 赤眉の乱
③ 黄巣の乱　　④ 八王の乱

9)　下線部分(f)について，後漢から隋までの時期におこったことについて述べた文として**あやまりのあるもの**を，次の中から１つ選べ。 19

①　道教が成立した。
②　鳩摩羅什(くまらじゅう)が華北での布教をはじめた。
③　雲崗(うんこう)の石仏が造営された。
④　義浄(ぎじょう)がインド訪問旅行記『仏国記(ぶっこくき)』を書いた。

10)　下線部分(g)について，この時代において採用された制度として**あやまりのあるもの**を，次の中から１つ選べ。 20

①　均田制
②　租調庸制(そちょうようせい)
③　府兵制
④　里甲制(りこうせい)

3　西ヨーロッパ諸国の19世紀の歴史に関する次の文章A～Cを読み，設問に答えよ。
（**解答番号** 21 ～ 35 ）

A　1848年に，ヨーロッパ大陸では連鎖的に革命が起こった。フランスでは，2月にパリで革命が起こり，国王［ア］は失脚した。その後臨時政府が成立し共和政を宣言したが，憲法制定議会の議員に選ばれたのは穏健な共和主義者が多く，革命は穏健化した。新憲法に基づいて大統領選挙が実施され，［イ］が選ばれた。さらに1849年におこなわれた立法議会選挙では，旧王党派が圧勝した。新しい議会は，導入されたばかりの男性普通選挙制度に様々な制約を課して選挙権者を減らしたため，大統領と対立するようになった。新憲法は大統領の再選を禁じていたが，［イ］は権力を手放すまいとして，1851年末にクーデタを起こした。さらに彼は，翌年国民投票で皇帝に選ばれた。

1848年3月，革命はドイツ諸邦とオーストリアに飛び火した。ベルリンでは憲法制定を求める蜂起が起こり，プロイセン国王は議会の招集と憲法の制定を約束した。ウィーンでも同様の蜂起が起こり，メッテルニヒは失脚し，さらに皇帝まで首都を脱出した。ウィーンが政治的に動揺すると，オーストリアに支配されていた地域で解放を求める蜂起が起こった。ミラノやブダペスト(a)などがその例であった。ドイツ語圏ではさらに，ドイツの統一を求める動きに拍車がかかり，憲法制定のための議会が招集された(b)。しかしその際，どこまでをドイツの領土とするか(c)をめぐって議論は紛糾した。

設　問

1)　文章中の空所［ア］に入る人物名として正しいものを，次の中から1つ選べ。 21

①　ルイ18世　　②　アレクサンドル1世
③　ルイ＝フィリップ　　④　シャルル10世

2)　文章中の空所［イ］に入る人物名として正しいものを，次の中から1つ選べ。 22

①　ナポレオン＝ボナパルト　　②　ルイ＝ナポレオン
③　ルイ＝ブラン　　④　ティエール

3)　下線部分(a)について，この町で起こった蜂起を率いた人物の名前として正しいものを，次の中から1つ選べ。 23

①　ラ＝ファイエット　　②　ラサール
③　コシューシコ　　④　コシュート

4)　下線部分(b)について，この議会が開かれた都市の名称として正しいものを，次の中から１つ選べ。 24

①　フランクフルト　　②　ミュンヘン　　③　ベルリン　　④　ケルン

5)　下線部分(c)について，大ドイツ主義と小ドイツ主義についての説明文として正しいものを，次の中から１つ選べ。 25

①　オーストリアも領土に含める大ドイツ主義を，プロイセンが強く支持した。
②　オーストリアも含める大ドイツ主義を，オーストリア自身が敬遠した。
③　オーストリアを除外する小ドイツ主義をプロイセン国王は受け入れ，ドイツ帝国の初代皇帝になることを承諾した。
④　オーストリアを除外する小ドイツ主義は，議会から支持されなかった。

B　ドイツでは，1848年革命を経ても国は統一されなかった。その後統一の鍵を握ったのはプロイセンだった。19世紀初めにナポレオンに征服されるという屈辱を味わったこの国では，その後シュタイン，ハルデンベルクらの政治家が，上からの近代化(d)を進めた。1813年には，プロイセン，オーストリアなどの連合軍がナポレオン軍を打ち破った(e)。三月革命を経て1860年代に入るとビスマルクがプロイセンの首相になり，統一に向けて次々と布石を打った。1864年にはまずデンマークと戦争し，1866年にはオーストリアと戦い，これを破った(f)。これにより，今後形成される統一ドイツからオーストリアを除外することが決定的になった。さらに，南ドイツの諸邦がプロイセンの覇権を警戒していたため，1870年にビスマルクはフランスを相手に開戦した。この戦いに勝って(g)，1871年1月に，南ドイツの反対を押し切り，ついにドイツ帝国の建国にこぎ着けた(h)。

設　問

6)　下線部分(d)について，改革の内容として**あやまりのあるもの**を，次の中から1つ選べ。 26

①　農奴を解放した。　②　営業の自由を採り入れた。
③　国内関税を撤廃した。　④　男性普通選挙を実施した。

7)　下線部分(e)について，近郊でこの戦いがあった都市の名称として正しいものを，次の中から1つ選べ。 27

①　ワイマール　②　ライプツィヒ　③　イエナ　④　ドレスデン

8)　下線部分(f)について，敗北後にオーストリアが譲歩して主権を一部認めた地方の現在の国名として正しいものを，次の中から1つ選べ。 28

①　ハンガリー　②　チェコ　③　クロアチア　④　ルーマニア

9)　下線部分(g)について，この時フランスからドイツに割譲された地方の名称として正しいものを，次の中から1つ選べ。 29

①　ラインライト　②　シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン
③　アルザス＝ロレーヌ　④　ズデーテン

10)　下線部分(h)について，建国の式典をドイツはフランスの宮殿内で行い，フランス国民の恨みをかうことになった。その宮殿の名称として正しいものを，次の中から１つ選べ。 30

① サン＝スーシ宮殿　　② テュイルリー宮殿

③ シェーンブルン宮殿　　④ ヴェルサイユ宮殿

C　イタリア北部では，1848年革命後もオーストリアの支配が続いた。その後，統一運動の中心に立ったのはサルデーニャ王国だった。1848年革命後にこの国の首相になったカヴールは，北イタリアを解放するためにフランスと密約を交わし(i)，1859年にオーストリアに宣戦布告し，勝ってロンバルディアを得た。またフランスに［ウ］を割譲することと引き替えに，1860年に中部イタリアを併合した。しかし，戦争の途中でフランスがオーストリアと単独講和を結んだため，ヴェネツィアを得られなかった。その後［エ］の活躍で両シチリア王国が平定され，彼がサルデーニャ国王にこれを献上したため，1861年にイタリア王国が成立した(j)。残っているのはヴェネツィアとローマ教皇領であった。

ヴェネツィアの併合は，1866年にオーストリアがプロイセンに敗れたことで実現した。また教皇領の併合は，1871年にフランスがプロイセンに敗れ，実現した。こうしてドイツ統一と同じ1871年にイタリア王国は，今日とほぼ同じ領土を獲得し，首都をローマに移した(k)。ビスマルクの仕掛けた戦争は，イタリアの統一にも深く関わっていたのである。

設　問

11）下線部分(i)について，サルデーニャ王国はこの密約に先だって，フランスに接近するためにクリミア戦争に参戦した。その時のフランスにとっての対戦国として正しいものを，次の中から1つ選べ。［31］

① イギリス　② プロイセン　③ オーストリア　④ ロシア

12）文章中の空所［ウ］に入る地方や都市の名称の組み合わせとして正しいものを，次の中から1つ選べ。［32］

① サヴォイア・南チロル　② サヴォイア・トリエステ
③ サヴォイア・ニース　④ 南チロル・トリエステ
⑤ 南チロル・ニース　⑥ ニース・トリエステ

13）文章中の空所［エ］に入る人物名として正しいものを，次の中から1つ選べ。［33］

① ガリバルディ　② バクーニン
③ マッツィーニ　④ シモン＝ボリバル

14)　下線部分(j)について，1861 年の時点でイタリア王国の首都であった都市の名称として正しいものを，次の中から１つ選べ。 34

①　トリノ　　②　ミラノ　　③　ジェノヴァ　　④　ナポリ

15)　下線部分(k)について，ローマ教皇領が併合されて以降，教皇庁とイタリアは対立関係に陥った。両者の間に合意が成立し，対立が解消された条約の名称として正しいものを，次の中から１つ選べ。 35

①　サン＝ステファノ条約　　②　ティルジット条約
③　ユトレヒト条約　　④　ラテラノ条約